10月7日 金曜日 6日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話 代表 京橋(56)8646番 直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995 編集局 港区芝金杉川口町13 電話 代表 三田(45)8136番 振替貯金口座 東京170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3240号 (昭和24年6月27日 第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認 第232号)
(中華郵政台字第637号執照登記為第2類新聞紙類・内政内鎖証部儒内台警字第0136号)

天気予報
今晩 北東の風曇時々雨。
明日 北西の風曇朝晩時々小雨、肌寒い。

あすの暦 10月7日・金 旧8月23日 月齢 20.9 日出 5.40 日入 5.18 月出 前 9.30 月入 後 11.21 満潮 前 9.15 後 7.45 干潮 前 2.15 後 2.05 (小潮)

日比賠償で自、攻勢へ
政府と対決に踏出す

自由党は対ソ交渉、日比賠償の外交問題につき、政府を鋭く攻撃する態勢を固めている。自由党はこれまでこれら重要外交問題については、保守合同が出来上ったのち新党の手で慎重に検討すべきであるとの建前を堅持し、年内合同実現が先決であるとの考えから鳩山外交の行方を見守っていた。しかし鳩山首相が去る二十八日の民自両党合同演説会で『合同は政策実施のための手段である。自由党は政府の外交方針を支持する必要がある』との趣旨を述べ、真向から自由党の同調を促し、また四日の民主党五者会談が外交政策の一致と鳩山新党総裁を合同の条件とすることを打出したことにたいし強く反発し、急速に態度を硬化してきた。

もともと自由党は民自両党間には内政面において基本的政策の相違はないと認めながら、外交の面では鳩山外交にきわめて批判的であり、鳩山首相に外交はまかせられないというのが鳩山引退の最大の要因であるとの意向を示していた。したがって自由党首脳は外交面で鳩山内閣と対決するとのハラを固めており、鳩山外交に同調しないのはもとより『もし鳩山首相が自由党の意向を無視して日ソ交渉、日比賠償に踏みきるならば、自由党はこれと対決する。このため保守合同がご破算になることもやむを得ない』との考えが支配的である。

自由党は五日の外交調査会で『日比賠償八億ドル案に全面的に反対であり、これを承認しない』ことを決めた。これは政府に一矢をむくいたものであり『鳩山外交は無定見であり、拙劣である』としてこれに攻撃を加えた第一歩とみられ、保守合同のための民自両党の折衝が大詰めに迫るにつれてこの攻勢は激しくなろう。

五者会談 申合せを黙殺
自由党総務会で決定

自由党は六日午前十一時党本部で総務会を開き、民主党の四日の五者会談申合せにつき検討した結果、これは民主党が正式に党議を決定するまでの派生的問題であるから黙殺するとの態度をきめた。したがって同日の民自四者会談でも自由党側から五者申合せを取上げないことを確認した。またこの日の総務会では日比賠償八億ドル案に反対するとの外交調査会の所見を了承したが、正式な態度の決定は緒方総裁らが帰京したのち十日以後に検討することとして持越した。なお民自両党政策委員会とは別個に自由党としての明年度予算編成の作業を政調会で着手することを決めた。

民自四者会談

民自四者会談は六日午後零時二十分から永田町のグランド・ホテルで開かれ、民主党岸幹事長、三木総務会長、自由党石井幹事長、大野総務会長が出席、保守合同問題について話しあった。

川崎厚相、首相にあいさつ

ニュージーランド政府の招請により同国の社会保障施設などを視察のため十四日同国におもむく川崎厚相は六日午前十時チャリス駐日ニュージーランド代理公使とともに音羽の私邸に鳩山首相を訪ね出発のあいさつをのべ懇談した。なお同相はニュージーランド訪問の [illegible]

根本長官、首相訪問

根本官房長官は六日午前 [illegible] 音羽の私邸に鳩山首相を訪問、要談した。

中入れ受けず
外務省筋 周言明へ見解表明

外務省筋は野溝勝氏らが香港で語ったという『周恩来中共首相の [illegible] 明＝国交回復問題討議のため大使級以上の政府責任者の北京派遣を申入れた』について次のように語っている。

一、中共が日本との間に大使級以上の会談を開く意思があると申し入れたというが、このような中共側の申入れは一度もない。ただ、現在中共側は八月十六日の北京放送で『日本が両国の国交正常化の意思があるなら、まずこの問題で着手すべきで中共はこれを進める用意がある』と述べている。国交正常化の交渉となれば大使級以上の会談ということになるから、中共側は間接的に『大使級以上の会談』を申入れたつもりかも知れない。

[illegible]

高碕長官に決る
ガット総会の政府代表

[illegible] として高碕企画庁長官を派遣することを決め七日正式決定する。



秋の曲線

夏はむき出しの曲線美で男の子どもを悩ませた女性たちは、秋ともなればその肉体を包みかくすことによってまた男の子の心をそそります。写真はパリのファッション・モデル、デーズ嬢が豊富な肉体をシュスのナイトガウンとコートに包んで現れたところ。【写真はキーストン特約】

仏内閣危機へ
再開議会 ドゴール派の硬化で

【パリ五日発＝共同】フランス国民議会は五日午後再開され、議長選挙など手続き問題を決定したのち、六日からフォール内閣の一般政策について審議を開始するが、五日与党のドゴール派が"超党派内閣か閣僚引揚げか"という厳しい態度をとるに至ったためフォール内閣は絶対絶命の危機に直面するに至った。

ドゴール派の主張は、北ア問題処理のためフォール首相の辞職により超党派挙国内閣による安定政権を作ろうというもので、フォール首相がこれに反対すれば、閣僚を引揚げると述べており、いずれにせよフォール内閣の危機はさけられないようだ。

北アフリカ問題が険悪になるにつれて軍部の発言力が増大し、これと気脈を通ずる植民地資本家、右翼政治家が活発に動いている。フォール首相が国連引揚げという異例の措置をとったのも、右派からの攻勢に押された結果であり、右派をなだめることによって自己の政治生命を長びかせようとした国内対策の匂いが強い。フォール首相は北アにおけるフランス権益を早急には捨てないといって右派をなだめ、左派には進歩的な政策をとると約束して来たが、このようなあいまいな態度はもはや許されなくなった。この議会で右のドゴール派、独立諸派、農民党、左の社会党、共産党あるいは自党のマンデス・フランス氏あたりからはさみ打ちにあえばそれまでということになる。



フォール佛首相

本紙愛読者1500名様を抽選で
箱根路一泊の旅に御招待

旅行券一枚でお二人様が参加できるお愉しみ

10月15日から抽選券を毎日刷込み・抽選発表・10月26日から本紙上に掲載

交通費・宿泊料金(三食付)一切無料

一回(50名様) 二十五組、団体アベックの遊覧バス行楽
【新進落語家同乗、車内ガイドと余会出演】

[illegible] 五百名様を国立公園箱根路遊覧バスでご招待いたしております。このご愛顧に酬いる [illegible] 当選旅行券一枚でご親、ご友人とお二人で [illegible] 下さい。



快適な芦の湖畔のドライヴ・ウェイ

ご招待旅行の内容

(一回五〇名様)25組の団体アベック遊覧バスが来春六月までに30回(一、五〇〇名様)にわたって行われます。全旅程と宿泊(三食)を無料。

ご招待旅行の旅程

東京駅八重洲口から箱根登山バスに乗車、江の島、小田原を経て箱根駒ケ岳ホテル着、入浴後小宴(落語、のど自慢)一泊、翌日箱根町見物、芦の湖を遊覧し箱根路を探勝しつつ東京帰着(この間新進落語家がユーモアのあるガイドで旅情に楽しい趣をそえます)

抽選方法

[illegible] 行(16日付) [illegible] 名記入欄のある [illegible] 刷込みます。[illegible] 密封郵送のこと(一人何枚も可)△毎月三回厳正抽選の上、旅行指定日の10日前に本紙上で発表します。送り先 中央区 [illegible] 五内外タイムス旅行係

幸運の旅行券交付 当選者は紙上発表と同時に [illegible]

後援・箱根登山鉄道株式会社
主催・内外タイムス社

社会春秋
仏の顔も二度三度
小松 清

新生活運動が発足して大分時日がたつ。どんなことをやろうとするのか、まだ一向に運動の片りんさえうかがえない。しかし何か実行可能のことで、民心にアピールするような案がお手のうちにあれば、ぐずぐずしないで早く実行に移すことだ。打てば響くように、民心に共感をもって迎えられるものでさえあれば、百のスローガンより一つの実行で、どのような運動にまで拡がって行くか知れない。

鉄は熱いうちに打て、という格言がある。熱し易く、さめ易いといわれる日本人相手である以上少しでも民心が動いていれば、そのモメントを逸しないで、事を図ることが政治的そう明さというものであろう。もちろん熱し易いというだけの性格では、時に火事をおこす危険があって心配だが、しかし熱度の高い国民性は、あたかも急流を利用して電源を得るように、その熱度―いわば集団的感動性―の利用如何で、大きな国民運動をまきおこすことは必ずしも不可能といえないのである。

この日本人の国民性を利用、善用出来ないようなことでは、この国の政治家たる資格はない。この点、わが保守政治家よりも、左翼陣営の人々の方が、一日の長があるようだ。憲法問題、原水爆問題、基地問題と々の運動をみても、左翼人たちは、厳しい現実の政治問題をいつしか抽象的な観念論や感情問題に移しかえることでは妙手をみせている。

鳩山内閣が出来た当時、とにかくにも民心の動きには新鮮なものを欲するところがあった。新しきを求める民心の胎動である。もし政府が、このとき民心の胎動を把え、その波にのっていたら、民心とつながる広い政治の面では、いろんなことが出来ていたかもしれない。例えば、当時、官紀粛正のために官吏が業者によばれてゴルフをやったり、待合で麻雀をやったりすることが御法度になったとき、国民は惜しみなく鳩山さんに拍手を送った。一部の批評家は、なあに人気とり政策さ、三日坊主に終るだろうとひやかしたが、にもかかわらず民心は政府とともにあった。事実、ある期間官吏は内心政府の御布令を小馬鹿にしながらも、国民の眼と批判をおそれて謹慎するところがあった。たかだか課長見習級のくせに、役所の自動車でふんぞりかえって出勤していた官吏たちが、持病持ちそっくりの苦い顔をしてテクテク歩き出したのをみて、庶民はいっせいに鳩山さんしっかりと声援した。

ところが、今日はどうか。ムジナは元の古巣へ、といった感がつよい。課長見習級がまた大臣風をふかせはじめた。先見の明をひけらかせた世の批評家をして、また名をなさしめた。いくら感激的で、底なしに好人物の国民も、このように幻滅をもって酬いられると、サテあらたまって、どのような美辞麗句をならべた新生活運動のスローガンをみせつけられても、あたかも売薬の効能書を見るように、綱領をちらっと見てぽいっとくずかごにほおりこむのが関の山といった心理の持主になるのである。仏の顔も二度三度とは、まことにいい得て妙なりである。

モ外相と会見
訪ソのピアソン加外相



㊤モロトフ外相 ㊦ピアソン外相

【モスクワ放送五日ACH＝共同】モロトフ・ソ連外相は五日訪ソ中のピアソン・カナダ外相と会見した。この会見にはソ連側からソーリン外務次官とチュワーヒン駐加大使、カナダ側からウォーキンス駐ソ大使が同席した。

【モスクワ五日発ロイター＝共同】ピアソン・カナダ外相はモスクワでモロトフ外相と会見するほかブルガーニン首相、フルシチョフ共産党第一書記とも会うものと予想されている。モスクワの外交筋ではこれら一連の会談では軍縮問題、北大西洋条約機構およびドイツ統一問題が討議されるものと予想し、四国外相会議を二十七日にひかえて会談の結果はソ連の考え方を知る資料を西欧側に提供するだろうと考えている。

欧州に非武装地帯
西欧側 外相会議に提案か

【ロンドン五日発UP＝共同】ロンドンの官辺筋は五日『米英仏三国はきたる二十七日からジュネーヴで開かれる四国外相会議で、ソ連が西欧側のドイツ統一を受入れることを条件に、欧州中央部に半ば非武装化した緩衝地帯をつくることをソ連に提案する意向である』と述べ、この構想について次のように語った。

西欧三国が、このような緩衝地帯設置を中心とする安全保障条約の提案を行うことは、先週ニューヨークで行われた三国外相会談で意見の一致をみたものである。西欧側の計画は現在東独とポーランドの国境線となっているオーデル・ナイセ両河を結ぶ線の両側にそれぞれ緩衝地帯を設けようとするものだが、これにかんする取決めが全独平和条約のもとにおける統一ドイツの国境問題の最終的な解決をさまたげるようなことはない。もっとも西欧側の計画では緩衝地帯は完全に非武装化することになっていない。また東西両陣営に属する在欧部隊をそれぞれ徐々に減らし欧州から引揚げることもこの計画に入っている。

おことわり 『お道楽拝見』『地獄耳』本日休載します。

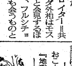
補償交渉のオランダ代表来日

戦時中の損害補償について日本政府と交渉するため派遣されたオランダ政府代表ファン・イッテルサム(公使級)ジャケット(外務省東方局次長)両氏は六日午前九時二十分羽田着来日した。

マリク大使を招待
加瀬国連大使夕食会

【ニューヨーク五日発＝共同】加瀬国連大使は五日夜国連総会に出席中のソ連のマリク駐英大使夫妻をパーク・アヴェニューの加瀬大使公邸に招待し夕食をともにした。

ないがい川柳
吉田柿司選



ルートには乗らぬ新米早く食え 文京 木村いつ秋
通り雨傘に入れたに惜しく止み 松本 竹内 長夢
バスガイド色づく木々に声がかれ 練馬 飯田 光泉
演説の上手い白衣は箱を持ち 北 松本いわを
住宅ははずれ中毒よくあたり 北 江森 広信
万歳の声に出所はひやっとし 墨田 岸本 坊主
【賞】愍傷を怒に立つ日のタイピスト 松戸 浅田のぶ孝

内外抄

ハバロフスク収容所を訪い『戦犯』の消息を伝えた訪ソ議員団お手柄。時には土産もあるとね。

◇

『国交回復』を無条件でと周恩来首相語る。無条件に応じそうもない日本政府。

◇

『ココんところをよろしく』とココム緩和を持ち出した日本に『君の心掛け次第では』と米。

◇

『政党はシンコ細工ではない』と三木運輸相。見損なっていました、実はそう思っていたので。

◇

労働衛生週間中に教科書販売会社従業員百四十名が集団中毒、週間運動に中毒している証拠。

粋人酔筆
ことわざの出所
宮尾しげを



むかしから『関の山』という言葉がある。物事のこれ以上できないという意味の諺である。これは三重県関町の八坂神社の祭礼、祇園会に、関東ではダシといい、関西ではヤマというものが出る。関町のは立派な木組で、大勢の人が乗ってそこではやしたてるのを、人間が曳いて町中を歩く。このヤマが立派なので、どこへ行ってもそれ以上のぜいたくは出来ないといわれたものだそうで、そこで『関の山はたいしたものだ、あれだけかければ金づかいの止まりであろう』と評判されて、そこで関の山というのが出たといわれている。

京都祇園の祭りは有名な山鉾が出る。それを見てきた人達はその美しさを評判したので、それでは、月の終りの祭りにも出るそうだから見に行こうと出向くと、今度は山鉾は出ないので、見物人はがっかりして帰る。月末の祭りを『あとの祭り』といっているのでがっかりしたことを後の祭りという言葉の表現は、ここから出たものである。

『らちのあく』とか『らちのあかぬ』という言葉がある。これは京都の加藤神社の競馬をする馬場の周囲に柵を作って、見物人に馬場へ入ることを禁じている。したがってそのらちを取り除かない限り、一般の馬場入場は許されないキマリとなっている。それできまりの付くことを、らちがあくといったもので、らちもないというと、乱雑で順序のないことを意味する。いずれも加藤神社の柵から出た言葉である。

『腹が北山』というと、腹のへった時に使われている。これは京都の北にあたる金閣寺の裏山の衣笠山へんから、大内山一帯の山、大文字山の奥につらなる北方の山は松が植えてあるが、バラバラ植えで、小手をかざして望むと空が松の間から見える。向うが透いて見えるので、すいてることから空腹にかけたのである。

『月とすっぽん』というのは、物事のたとえの時に使う言葉で、これも関西から出ている。関西ではすっぽんのことをマルという。このマルは泥沼に多くすんでいる。月は普通マルイものとされているので、同じマルでも片方は空高く上の方にあるマル、すっぽんの方のマルは、マルはマルでも下の下、泥の下にいる。こうも違うものかなというので、物の比較に使われる言葉になった。

『ちょいのせ』という言葉が花柳界に残っている。『お染久松歌祭文』という芝居の中に出てくる、番頭善六の頭に山家屋清兵衛が、歌祭文の本を『この本は貴様の頭に、チョイとのせた』といってのせると、善六がそれをまた久松の頭へ『この本はおのれの頭へチョイとのせた』といってのせる。それからチョイのせの善六という固有名詞も出ているくらいであるが、これを花柳界の遊びでは、芸妓と客が好き同士であると、瞬間的に事が済むので、ちょいのせという言葉を使っている。

『高野山へ行ってくる』という言葉を今でも使う人がいる。これは便所へ行くということである。この言葉の初めは、ずっと昔は大便は小川へ垂れ流しにしたものだそうだった。しかし天気がいい日ばかりもないので、川の上に家を作ったのが、川家で、便所の先祖である。それを厠(かわや)と称した。川家の当て字である。このカワヤがいつの間にかコーヤと訛ってしまって、その発音から高野という言葉が生れて、紀州高野山へおまいりというようになったものである。

『のべつ幕なし』ということは、能の舞台には幕がない。じょうずな人の芸は結構だがへたなのは鼻つまみもので、またへたなのに限って、これでもか、これでもかとありったけの芸をやりたいものだから、それで天狗連の能や謡をやる者に続けさまにやられては、見物人は閉口する。そこで、のべつ幕なしにやられてはと、いう言葉が出たとのことである。

市況
ジリ高歩調

稲別刺激材料はないが一両日来の揚味を持ちこして地合堅調のおりから緩慢な物色買が続いているので市況は穏健なジリ高歩調、特定株は目先の売物一巡がらマバラ買散見されて総体に一、二円方小締り、雑株も化学株が根強い買気に支えられてほとんど五円内外上進したほか大日本インキが業績買に十二円方急騰したのが目立ち、その他も日通、東邦レ、愛知機、日銀などの五―十円高はじめ小確りのものが多い。

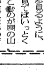
▽高い株＝大日インキ十二円、日銀十円、愛知機、理研電線八円、鐘化七円、日通六円、東邦レ、神鋼紙、日本ペ、関西ペ五円
▽安い株＝大和紡五円

東京株式仲値
新株落△配当落
(6日前場終値)

特定銘柄		信越化	85
東海上	259	東洋圧	145
郵船	63	昭電工	107
新三菱	77	日本曹	95
日清紡	268	旭電化	81
味の素	279	三菱造	91
三越	294	三井造	125
三菱地	508	三菱重	66
平和不	210	石川重	95
		精工	141
三井金	114	東洋ベ	120
三菱金	117	日立造	60
日鉱	111	浦賀	62
住友金	123	日平	18
三菱鉱	56	古河電	71
古河鉱	88	日立製	75
同和鉱	139	東芝	65
住友炭	68	三菱電	75
三井山	71	小松	53
北海炭	72	日本光	142
東邦亜	65	キヤノ	154
帝石	74	東京光	35
日石	109	東洋紡	163
昭和石	130	鐘紡	140
東燃	131	富士紡	126
三菱石	135	大日紡	91
大協石	130	日東紡	61
日東化	84	片倉	39
日産化	75	東邦レ	120
三菱化	104	帝麻	45
三井化	134	中繊	50
協和醗	125	帝人	152
東合成	133	東洋レ	192
三共薬	173	三菱レ	131

倉レ	114	小西六	101
旭化成	384	カボン	35
山陽パ	130	三井物	134
日本パ	112	第一物	129
国策パ	126	白木屋	251
東北パ	110	高島屋	87
大東紡	97	日活	72
商船	51	松竹	205
三井船	53	東宝	1309
飯野海	61	大映	202
西武	377	日本粉	134
藤田興	219	日清粉	125
東京ガ	78	日本ビ	170
東電	568	朝日ビ	180
日銀	1970	キリン	200
東銀	56	宝酒造	119
三井銀	―	台糖	260
富士銀	―	明糖	133
日証金	84	甜菜糖	129
安田火	105	野田醤	193
大正海	96	森永	187
住友海	86	明菓	180
千代田	72	日水産	90
鋼管	77	昭和産	111
日製鋼	67	東洋棉	87
八幡鉄	58	合同酒	144
富士鉄	52	三楽	123
神戸鋼	53	大阪糖	171
日特鋼	117	王子紙	235
日軽金	188	十条紙	258
日金工	76	本州紙	90
日セメ	162	三菱紙	90
磐城セ	263	北越紙	64
小野田	86	三井不	811
横浜ゴ	150	三井倉	95
旭硝子	167	渋沢倉	81
富士写	148	東洋埠	194

青春無宿 (149)
大林清
下高原健二 画



深渕に立つ(十)

片腕のない安南人ハロヌークは、ギクリとしたようにふりむいた。が、次郎の顔を見ると、そのまま素知らぬ風を装って、タクシーへ乗り込もうとするのだ。

『待ちたまえ!』

次郎はその腕をとった。

『何か用ですか』

ハロヌークはさすがに観念したらしく、硬張った微笑をうかべた顔をもう一度ふりむけた。

『ヴァルマンはどこにいる』

一と筋縄ではいかない男と知っているので、次郎ははじめから語気をけわしくしていたが、口先だけはおだやかにいった。

『ヴァルマンに会うまでは君を離さないよ』

この熱海へハロヌークが現れている以上、ヴァルマンと連絡のないはずはないと、次郎は判断していた。

『ヴァルマン氏に何か御用がおありですか』

『用があるから会いたいのだ、さっき日月教本部を出たばかりのヴァルマンは、まだこの近くにいるはずだ。君は そこへ行くんだろう』

次郎に図星を指されたのか、ハロヌークはだまってしまった。



『知りませんね、ごらんのとおり、わたしは一人です、いそぎますから失礼します』

とられていた腕をいきなりふりきると、待っていたタクシーへ乗ってしまった。だが、次郎はハロヌークがしめようとするドアを、素早くおさえた。

『君が知らない筈はない、ヴァルマンのいるところへ案内したまえ』

ハロヌークはそれを耳に入れず、運転手へ命じた。

『出して下さい』

押問答をしている場合ではなかった。運転手が躊躇している間に、次郎はものをもいわずハロヌークの横へ乗り込んだ。ドアをしめると、車は滑り出した。

『わたしといっしょに来てどうしようというのです』

ハロヌークは険悪な形相になった。

タクシーは建ちならぶ土産物店などの灯影をくぐって、この街の中心部へ下り勾配の道を走って行く。行先きを心得ている様子だった。

次郎は前方へ眼をやってはいるが、ハロヌークの挙動に警戒を怠らなかった。この男の右のポケットには、拳銃がひそめられているかも知れない。繁華街を走る自動車の中で、まさかに拳銃をふりまわすようなことはしないだろうが、それを威嚇の武器に使いながら飛び下りることも考えられた。

ハロヌークはやがて、果して右手をポケットへさし入れたが、とり出したのは拳銃ではなくてシガレット・ケースだった。口を近づけて器用に一本くわえると、次にはライターをつまみ出した。わざとらしい落着きを見せて、煙草をくゆらしはじめながら、次郎の処置をどうしたものか考えているのだろう。

タクシーがとまったのは、富士屋ホテルの玄関前だった。

まだ無言でいるハロヌークのあとへ、次郎はピタリと寄り添うようにつづいて、ホテルの玄関をはいった。

ハロヌークはここに部屋をとってあるのか、さっさと二階の廊下へあがって行って、一つの戸口の前へ立ちどまった。まるで次郎のいることなぞ無視した態度で、そのドアをノックしようとしたのだった。

結婚シーズン今やたけなわ!

新婚旅行について

場所がらを選んでぜひおやんなさい

作家 北条誠氏



北条さん

[illegible]



富士山の見える静かな宿([illegible])

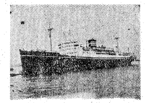
外国航路の船で素敵なロマンスの旅はいかが

作家 美川きよさん



美川さん

[illegible] 十一時に横浜を発って翌日の午後二時に神戸に着きます。船 [illegible]



氷川丸

思出の土地を尋ねる愉しさ

俳優 小林桂樹さん



小林さん

[illegible] だから、スキヤキをつつきなが [illegible] べきものだと思うな。

新郎新婦におくるシオリ



10月から11月にかけて都内の主な結婚式場は全部予約ずみ、農村も農作ブームの波にのってこれまた婚礼はやり、希望の胸をふくらまして神前にぬかずく若い二人に、心からなる祝福とともに、ここに各方面から寄せられた結婚のシオリをおくろう。【写真は[illegible]大神宮式場】

結婚衛生について

『完全なる夫』・『完全なる妻』となるために "話合い"が必要

最初の失敗、将来のキズ

竹村文祥(医博)

新婚夫婦の生理については米のフランク・カプリオ博士がご存知のように『完全なる夫』『完全なる妻』という本を書き、これが大変うけているので、その内容を紹介しながら私の意見をつけ加えよう。

◇結婚の条件は愛情、健康、経済、忍耐の四つの強力な基礎に支えられているが、愛情がこのうち大切であることはいうまでもない。夫婦生活の愛情というものは極めて複雑かつデリケートである。ことに性生活の面における愛情となると、いろいろのトラブルを起しやすいのである。これから結婚される新郎、新婦はお互いに性的トラブルを起さぬようにするには次のような心得が必要である。

新妻の場合

◇多くの若い女性は性を超越したかのように無関心ぶることがなにか高貴なことであり、内気にしているのがのぞましいという風に考えている。ことに宗教的な家庭や教養のある娘さんにこういう考えが多い。また夫の性的行為を耐えしのぶべきだといった具合に教えこまれて育っている。これでは神や自然の意図したこととはまったく反対だ。夫婦が性行為を行うのは二人でいっしょに食卓につき、同じものをたべたり楽しみを共にするのと同様、結婚生活の一部である。性が恥ずべきものというふうに考えられるのは社会が禁制したからである。

◇性行為一体どういうふうにしたらよいかを知らないために不感症に陥った女性の数は驚くほど多い。夜半夫らが妻と交渉しようとする。彼は突然妻をゆりおこすがその時は彼女はねむくてたまらない。反応をおこす気分が全然ない。こんなちょっとしたことから妻の不感症がはじまる。また一晩中何回となく関係を求める夫があった。彼の妻はそれに従うのが義務だと考え、夫のいいなりになって嫌な思いを続けるうち、申し分のない不感症になってしまったという例がある。



竹村文祥氏

◇では理想的な性関係はどうしたらよいか? まず十分な前技が必要である。また夫婦がただ一つの体位だけに頼らなければならない理由はない。お互いにどうしたら好ましい性感を味えるかを率直に話合うべきである。度数は平均週二、三回が適当である。あまり多すぎると妻が不感性になるし、いつも夫の要求に応ずるというのも賢明でない。これは夫にも妻にもよくなく、性にあこがれをもつという気持をそぐ結果になる。夫婦はお互いに相手を求めることについて率直でなければならない。もし二人がお互いに欲望を感じている時期をうまくえらべるようになれば、性関係は二人にとってより幸福に、より楽しいものとなるであろう。一般に妻は月経前数日のころに一そう強く性欲を感じるのが普通である。

新夫の場合

◇見合結婚で何も知らない娘さんが新妻となった際、彼女から不安と心配を取り去り、性的交りを楽しいものとしてスタートさせることは新郎の責任である。前技によって新婦の情熱をもえあがらせ、性交渉に反応をおこさせるような技術をあらかじめ心得ていなくてはならない。はじめての交渉に新婚の夫はあせって新妻に不必要な苦痛を感じさせないように気をつけねばならない。もし数回試みてうまくいかなかったら、多分それは処女膜の厚さのせいであろうから医師をおとずれるとよい。はじめに失敗するとその精神的な傷あとはその後もながくあとをひいて幸福であるべき未来の夫婦生活に大きなヒビを入れるからである。たとえば新妻の四割は、はじめての経験に不快な記憶や恐怖と失望の思い出をもっていた。初夜の性的不調和は大部分は双方の性的無知に起因している。多くの若い夫婦はお互いに恥しがって性行為の技術について話し合おうとしない。だからどうしたら相手を満足に導くかを知らないのである。

◇性的欠陥のうちまずあげねばならぬのが早漏である。行為中に妻がそのことについて不快な態度を示すと、大ていの夫はそれ以上の意欲と力を失ってしまう。女性が生れつきもっている性質、たとえばはにかみや、内気や、明らかな多感症などは女性の魅力を高めるものだ。しかし結婚後のベッドではこのような性質は次第にうすれさせねばならない。妻が積極的に性行為に参加すれば夫も性的恐怖心にうち勝つことができるようになる。こうして夫に性的勇気を与えることとなるのである。

◇生理的欠陥による一部のものを除いて、大部分の性的不完全者は心理的な原因によるものである。したがって多くの場合、心理療法によって短期間で治療しうるのであるが、これには新妻の協力が必要である。性的欠陥のある夫は妻を満足させられないことについて深い罪を感じている。だから妻としても夫が性的不完全であっても決して怒ったり小馬鹿にしたり軽べつしたりするようなことはあってはならない。夫が失望すると彼はさらに大きなコンプレックスを意識し、性的ノイローゼとなって結果はますます悪くなるものである。従って新婚夫婦はお互の深い愛情の上に立って理解することが最も大切であると考える。

いでゆ綺譚 ⑧

房州船形

ヒルの秘法が暴露

狐と心中した庄屋の娘

『美登利さん、心配することァないや、そういうときはヒルを使うんだ』

『ヒルって何です?』

『ほら、田圃にいるじゃありませんか。ベロベロッと泳いで来て、手や足の血を吸うやつが……』

『まあ、あの気味の悪い虫?』

『そうだよ。あれを、あそこんところへ吸いつかせておくんだ。少々かゆいけど我慢して……』

『あそこって?』

『判ってるじゃあないか』

場所は房州の船形の鉱泉である。観音山の裏山からチョロチョロ湧くのを暖めて、村の男女が、はいりに行く。庄屋の娘美登利ちゃんも、雪の肌をお湯に沈めて、しっぽりと温まっての帰り道。丸山岬の松林で美しい若者に行き合った。

『ね?』『ね!』

若い男女だ。多くを語る必要はない。それから以後は、美登利が鉱泉へ出かけると、帰宅の時間が必ずこうして遅くなる。

『あんたのうち、どこ?』

『ボクかい』

青年が、実は本当の人間ではなく、三吉狐の化けたのだということは、間もなく美登利ちゃんに判った。三吉狐はこの辺で昔から名高い悪戯狐である。

それでも美登利ちゃんは、不思議な魅力が忘れられず毎晩こうしているうち、お嫁入りの話が持ち上った。

『パパは、どうしても行けっていうのよ』

『そんなら行くがいいさ。キミとボクとは、どうせ添いとげられないんだから』



相談は簡単にきまったが、一つ困ったことが出来た。この地方は、お初穂を絶対に尊重するので、結婚式の最初の夜に、敷布に赤マークがつかなかったら大変なことになる。

『あたし、困るわ』

『だから、それがヒルなんだ』

『ヒルをどうするの?』

『そこんところへ吸いつかせて、血を一ぱい吸わせておくんだ。プスッと押せば、グチャリとつぶれる』

さすがは狐だ。素晴しい手を知っていた。

さてこれから話はいろいろと発展するが、最後にヒルの秘法が暴露して追い返され

『あんた、一緒に死にましょうよ』

『よし、死のう』

二人は手に手をとって(正確にいえば一人と一匹は)丸山岬から投身した。

狐に化かされた話は至るところにあるが、心中したのは類がない。村民があわれんで『南無畜生頓生菩提』の碑を岬の上に立てた。

那古船形の駅から山褄づたい。粋な姐さんたちが、今でも参詣に来るそうだ。狐と心中したいんじゃない。開運のごりやくがあるんだという。(Q)

結婚費用について

お金をかけず立派にやれる

千円で記念写真まで 三千円なら披露宴も 八千円で新婚旅行へ

結婚式に五十万、百万円というバカ気た金をかけるのは、特殊の家庭の特殊な場合。『自宅でお茶で』という方法もあろうが、それではあんまりというなら、近ごろは安あがりな式場がいくらもある。お馴染み『新宿生活館』もその一つ。千円の費用で立派に式があげられる。

▽千円—親せきも友達も招待しない、二人だけこっそり式をあげよう、という人、あるいは式は形だけにして費用を節約し、タンスの一つも買いたい、と思う方は式場使用料三百円、式場用花百円、祝酒二十円、それに今日を記念しての写真六百円、これで計千二十円で立派にあがる。

▽三千円—せめて友達の二、三人も呼ぼうと思えば、これくらいは無理しなければならない。またこうなると、新夫は背広でも、せめて新婦だけは和装をさせてやりたいものだ。衣裳から草履までの費用、それにお化粧直し代まで入れて千二百円。それに披露室使用料三百円、残りの五百円で写真撮影のあと友人や媒酌人と和菓子一個五十円をつまめばよい。

▽五千円—これだけあれば、新婦の衣装も千円のから千五百円と上等になり、新夫もモーニングが着られる。この使用料七百円也、そして披露宴では一本百二十五円のビール半ダース、婦人用にジュース、おつまみとしてサンドイッチをとっても費用は十分にまかなえる。ただし、友人も四、五人で大食漢でないのに限る。

▽八千円—ここで初めて新婚旅行ができる。友人の数や、披露宴も前記ぐらいにし、残りの三千円をそれに回す。同館では伊東、熱海、伊豆山の三ヵ所にある旅館を指定し、優先的にあっせんしてくれるそうだ。一泊二食付で伊東、伊豆山は一人八百円、熱海は千円である。

▽一万円—同館で上げる結婚式の費用は、大体これくらいが一番多いそうである。これくらいの費用だと、新婚旅行はもち論、披露宴ならビール一ダースか、特級酒が色をそえ、一皿三十円から五十円の果物、それにツルカメのお菓子まで出る。しかし、出席者もせいぜい八人ぐらいまでである。

新宿生活館での結婚式費用とその内容は以上のようだが、この他都立では葛飾区にあるだけ、区立では豊島、大田、板橋の各区と、荒川区では現在準備中である。



ふだん着のままで、安上りな、それでも厳粛な式があげられる(新宿生活館)

モダン歳く記

富士山頂の自慰

安政六年十月七日、幕末の勤皇家橋本左内が、井伊直弼の安政の大獄に吉田松陰、頼三樹三郎ら五十余人とともに座し、斬罪に処せられた。左内は越前福井の藩主松平慶永に仕え、幼にして啓発録を著し、緒方塾で蘭学を学んで、新知識を以って藩政に参与していた。その所論中で注目を惹くのはロシアとの同盟論で、その議論は西郷隆盛をも感嘆させたという。

幕府の大老井伊直弼は勅許なく安政の仮条約を諸外国と結んだ上に、将軍の継嗣問題で専断を恣にしたと怒りを買い、左内は藩主の意を体して反井伊運動の旗を掲げて京都方面を遊説して回っていた。

この橋本左内が富士山に上り、その山頂で自慰をしたという伝説はもとよりその真偽は疑われるが当時の豪快な志士気質を髣髴とさせるものだ。富士山は日本一の名山で『女体ゆえ雪の肌のお山なり』と木華咲耶姫の化身だという観念がある。だからこの山頂で噴火口に向って射出することは『我れ女神と婚せり』ということにもなるのだろう。山上の自慰の快味は里見弴の小説『海の上』に金時山上で自慰する画家の物語がある。人間経験の特異な一ケースである。(維)

艶流世界譚 …(日本)…

映画女優の津島恵子が産声をあげた対馬は韓国と九州の壌で、そこの豆酘(マネツ)という漁村はブリの本場です。ここには昔から連綿として残る行事の中で"カネツケ祭り"が毎年十一月になると盛大に催されます。"カネツケ祭り"というのは十六才に達した娘たちを全村あげて成人の祝をするのです。そのお祭りのために娘たちはエイエイと働いて晴着をつくり、一世一代の晴姿を村人にご披露したい一心で、その働きぶりといったら涙ぐましい限りです。きょうは祭りをあてこんで"奥様は芳紀十七才"なんて映画が『本日封切り』と銘うって客を呼び、何年前に封切られたなんてことも知らない村人たちはそれをみて一そう興奮し、好いて好かれた組はそこここで公然の痴態をくりひろげる始末。ことし二十才の久松と十七才のお富も人目を避けながら半年越しの恋にもだえてます。『ねえ久松さん、早く一緒になりたいわ』『そうだ、きょう一緒になっちまうか』『きょう?』『そうさ"奥様は芳紀十七才"の封切り日だもの』

東海毒婦伝 青とかげ (90)

野沢純 土端一美画

安政小唄(五)

用事で来たか—と尋ねられ、『ええ』ともいえず『いいえ』は更なり—いきおいもじもじしているおりうへ、おこうの方から察したらしく、

『相談ごとがあるんなら、何でも遠慮なくいうがいいよ。あたしで出来ることだったら、何でもしよう。都合によったら、叔父さんが、旅から帰って来てから改めて、どっくりと相談してもいいよ。といっても、今日やあしたというわけにもいかないけどね』

『あの…いつごろお帰りになるでしょうか?』

おりうは、はじめてきき返す。

『さァねえ—木曽といやァお前さん、江戸からよっぽどあるんだし、行ってすぐ帰るってわけにはいかない。何しろ、木曽の山を見て、原木を選んで伐り出させ、ドバから天竜川へバラ流しにしたやつを、途中でためておいて、筏に組むまでを、見届けなくちゃァならないんだからね。なかなか大変な仕事なんだよ』

それほどの、大きな仕事をしている叔父なら、七千両くらいは返してもらえる—と、おりうは内心ほっとした。

心ひそかに、祈る気持でさえあった。そのおりうへ、

『とに角、今度のことで、お前さんの処も大変だろう。日本橋のおタナのほかに、油堀の家屋敷までとられちまったんだものねえ』

おこうはまるでしゃァしゃァと、他人ごとのような口をきく。

それも誰ゆえ、叔父の尾張屋清七が、七千両を西屋から借りたばっかり—と思うにつけ、おりうは口惜しさに、口を噛みたい程なのである。

叔母のおこうの口から洩れた、それだけでさえ口惜しいのに、まことは尾張屋清七が、兄の喜兵衛の印形をゴマかして、手蹟も盗んで、偽せの証文を書いたと知ったら、なおさら怒りに燃え立つだろう。



しかもその証文を、偽せであるとは百も承知で、七千両の金を貸した西屋万兵衛の、悪辣な腹の黒さを知ったなら、おりうでなくても、怒りと憎みに、狂い果てるかも知れない。

いってみれば西屋は、尾張屋の大身代を、たったわずかな七千両で、奪い取ったも同じであった。

しかし、おりうは其処まで深くはなにも知らない。知る由もない。

加えて当の尾張屋喜兵衛は、地震で頭を打って以来、あのありさまなのである。

娘おりうの身の上に、秋風は何処まで続くか—。

叔母の言葉の口惜しさに、黙ってうつ向くおりうの前で、おこうはキセルを投げ出すと、

『とにかく尾張屋の兄さんも、今まですい分ハデだったからねえ。ハデ過ぎたくらいだもの。今となっては仕方がないさ。おりうちゃんも、もしかこの先、身の振り方に困ったら、いつでもお出で。うちも使用人が多いから、それこそ台所の方を手伝ってくれてもいいし、お前さんの一人ぐらいは、何とでもしてあげるよ。それも親戚のよしみの一つさ』

まるで女中代りに、雇ってやるといわんばかりな口ぶりである。

ここに至って、おりうは思わずムッとした。

黙って叔母の顔を見た。口惜しさに、眸がギラギラ光っていた。

『叔母さん—それはあんまりです! あんまりなおっしゃり方です!』

『おや……? 何さ? 急にあたしの顔をにらんだりして』

あたかも—ちょうどその時である。

『真ッ平ごめんねえよ!』

伝法がかった切り口上で土間先からズイと入って来た者がある。だしぬけに、ビックリして振り返ったおこうの目に映ったのは、半纏姿の、襟にくっきり染めぬいた『鳶辰』の二文字。

あすの運勢 =十月七日= 高島象山

▲一月生—物事自由に進展し目的叶い願望成就あり開業移転結婚吉
▲二月生—物事不如意にして不結果を生じ易い他人の世話事は禁物
▲三月生—秩序が乱れ心気は動揺し災禍を求む身内親類に病気不和
▲四月生—何事も順調にして利達栄昌あり積極的努力よし開業よし
▲五月生—依然として曇天の如く物事進まず不満不平起り易し注意
▲六月生—進退を誤り性急にして失敗を招く或は他人より迷惑掛る
▲七月生—次第と運気立ち順調に進展する商売取引円満なり開業吉
▲八月生—物事に疑心暗鬼を生じ自ら失敗を招来し易い明朗に努力
▲九月生—怠慢より失態を生じ剛情で事を破る慎重に進退す可き也
▲十月生—堅忍不抜の精神を以て一意努力すれば目的順調に栄進す
▲十一月生—何事も軽挙妄動して失敗あり或は他動的不意の災い有
▲十二月生—物事不振で四面楚歌の声をあびるなり病気盗難を注意

明日開店 泉亭支店 "泉亭酒場" —秋葉原青果市場西入口—

今まで読者におなじみの『泉亭』が明日(七日)に支店『泉亭酒場』を秋葉原ヤッチャ場西入口に開店する。本店と同じく菊正宗の直売所であるが、ここは特別に都美人二級七〇円を提供する。値が安いからといって心配する事はない。淡路産バリバリの清酒である。菊正宗一合九六円、うなぎ丼百円、柳川鍋百円、他におでんも出来る。

なお開店祝でお客様に抽籤券付粗品を進呈するとの事。本店と同じ様にここもマスターの誠実なサービスが行届いて、ヤッチャ場へ買出しに来る商人の憩いの場になる事は必定。セリにはエネルギーが非常に必要だから、うなぎを食べて都美人でも一杯あおって元気をつけるのもこれまた一策。なお念のため『泉亭』の[illegible]は産地直送であることが自[illegible]つである。

一夜の夢のハレム —グランドバー・さくらさろん—

新橋河畔、全線座の河向いに、『さくらさろん』がある。昔の新興喫茶をぐっとモダンにした店だと思えば間違いない。つまり、アルバイト喫茶の気軽さで、ナイトクラブ、キャバレーのふん囲気を満喫出来る店である。今のキャバレー、バーでは味わえない上品さだ。

話題も豊富、風流譚など語らせたら堂に入った近代的なお色気未亡人やら、今を流行の八等身美人まで、ザット四、五十名の女性はみんな魅惑的。そのうえダンスの名手が多いと来ている。ビール二〇〇円、おつまみ一五〇円、オードブル一五〇円、サービス料二〇〇円だ。一夜の夢のハレムには安すぎるお遊び料だろう。

幻想的で優雅な雰囲気 トリスバー『洋燈(らんぷ)』

日活館裏通りを歩いていると、三越寄りに『洋燈』というトリスバーが眼についた。トリスバーしいから、多分値段は安かろうと度胸を決めて、そっと扉を押すとパッ! と眼を射たのは[illegible]乙女である。一眼で四人を[illegible]る眼の早さは、勿論こっちに気があるからだ。赤と白、その[illegible]照的な色彩をうまく配して、[illegible]に幻想的、適度に優雅な感[illegible]り上げた感覚はみごとだ。カウンターのほかにボックス四つか五つ。投げるように[illegible]えると、深々としたクッション[illegible]体を支える。一杯のカクテルに時を忘れて語り合った女性の[illegible]S子。親切で、話題が豊か[illegible]のは忘られぬ。ストレート40円、ハイボール50円、らんぷカクテル60円である。

百花撩乱と咲きこぼれる美女 高級バー『ねネ』

『ねネ』というのはどういう意味か。"いいわね、ネ…"と囁く女性の声が、酒の押売りでないことだけは確か。"あまり酔わないでね…ネ"なら商売気が無さすぎるといえよう。しかし、ここの気分や親切味は、むしろ後者に属するものだ。

場所は西武新宿駅前通り。バーの名は『ねネ』である。先月十九日オープンしたばかりの店というが、早くも常連がワンサとつめかけているこの人気は大したものだ。女性は全て十数名、店内に百花撩乱と咲きこぼれて、呑ん平の心を愉しくさせる。しかも、ちょっと気を引けば、踊ってもくれようというサービスは、バーでは恐らくここだけだろう。値段は案外安い高級バーである。

女性の敵!? 家庭的な『ギルダ』

男とは妙な動物で、同じキャバレー遊びをするにしても、いかにもキャバレー、商売でございますというような店はいやがる。少しでも素味な色のみえる女性や店をありがたがるのだ。

まして、家庭が淋しいから、よし飲んでやれという手輩ともなれば、一夜をやさしく労わってくれる場所へ行く。豪華とか、けんら[illegible]んとかのふん囲気は、この場[illegible]要ではないのだ。親しい感[illegible]さしい女性、そしてギャラ[illegible]ればこれに越したことはあ[illegible]い。

こんな店の代表が新橋は[illegible]わの『ギルダ』である。その[illegible]的な気分とお色気は、きっ[illegible]がり屋の紳士を天国へ導く[illegible]一度行ったら、二度、三度[illegible]性の敵ともいえるステキな[illegible]

電話(57)七五三八・六五[illegible]

恋の炎が洄々と伝わる R・カクテル

『ローランド・カクテル』の効[illegible]のがある。酒だから発散力は[illegible]て旺盛だが、その発散の仕方[illegible]題。つまり一口飲めばほのか[illegible]のしこりを溶かし、二口飲め[illegible]の炎は静かに燃え、三口、四[illegible]もなれば、恋の不伝導体な[illegible]イに霧散するという次第だ。[illegible]ら胸にしこりが溜って、彼女[illegible]の伝わらぬ男性が、彼女を誘[illegible]飲むにうってつけというわけ[illegible]いっても、イカガワシイ、ホ[illegible]ン酒の類ではない。レッキと[illegible]洋酒だが、その配合は秘密。[illegible]通を自認する方は一度試して[illegible]とよい。値段はたった50円[illegible]れで平行線の恋が交叉すれば[illegible]いものだ。この酒が飲めるの[illegible]新宿の三越裏改正大通りのア[illegible]クバー『ローランド』だけであ[illegible]


バンザイに囲まれ喜びの新大関若ノ花、その右は花籠親方

新大関に松登、若ノ花
番付会議で決定

相撲協会では六日午前十時から蔵前国技館内で番付編成会議を開き、松登（大山部屋）若ノ花（花籠部屋）の両関脇を満場一致で大関に推せんした。

松登の大関昇進は予想されていたところだが、関脇を連続七場所も勤め、特に最近四場所の成績は六十戦四十勝の六割六分六厘という立派なものであった。これで大山部屋は創立以来百八十年ぶりに初めて大関を生んだことになる。若ノ花は秋場所は十勝四敗一引分という星なので今回も見送られるのではないかと見られていたが、ここ二十二場所負越しをしらず、関脇として八場所を勝越したこと。最近の四場所の成績が六十戦三十五勝二十二敗三引分で勝率が六割一分四厘の立派な成績ということろが買われて推選となったもので、これもまた花籠部屋にとっては最初の大関である。また大内山を加え三大関が出たのは昭和二十八年秋場所（吉葉山、栃錦、三根山）以来のことである。

松登略歴　本名永井福太郎、大正十三年七月二十日生れ三十一才、千葉県の松戸市本町出身、昭和十六年春（一月）初土俵、二十六年秋入幕、殊勲賞、敢闘賞一回、五尺六寸七分、四十貫、墨田区東両国回向院脇の自宅には父清一さん、母スミさんがいる。

若ノ花略歴　本名花田勝治。昭和三年三月十六日生れ、二十七才、青森県中津軽郡新和村出身、昭和二十一年秋初土俵、序二段、三段目で優勝、二十五年一月入幕、敢闘賞二回、殊勲賞二回、技能賞一回、五尺八寸五分、二十六貫、戦後派の大関としては初めてで、最近十二場所負越、休場無しの角界レコードを持っている。杉並区高円寺四の六二六には加代子夫人と長男勝男ちゃん、長女幸子ちゃんがいる。

第二の保全・日殖
十億円を着服逃走
二万七千の出資者泣きの涙
情炎の千代田本社　高松元社長を手配

保全、日殖の手段を真似て月三分の利回りという好条件をエサに、全国のサラリーマン、農村など二万七千人から約十億円の金を出資させ、自分の経営する幽霊会社十数社に投資したことにして、まるまる十億円を持逃走した前科三犯の全国区参院議員落選者が詐欺の疑いで六日麹町署から指名手配された。


高松栄次郎

鎌倉市材木座二七元株式会社千代田本社代表取締役、大丸食糧、千代田繊維会社会長高松栄次郎（五五）でさる二十六年十二月千代田区九段二の一株式会社千代田本社という保全、日殖に次ぐ株式会社形式の投資会社を作り、全国に約百二十ヵ所の代理店、出張所を設けて自分で発行する『千代田タイムス』という機関紙、いんちきパンフレットや全国のローカル紙に『保全経済会遂に営業を停止、匿名組合の悲劇、千代田本社は絶対安全』などと広告を出し、約二万七千名の人たちから十億円を集め、千代田食糧、千代田繊維、月払いの月賦住宅会社千代田殖産と十一のインチキ会社を作ったり、両国わきにホテル千代田会館などを建て、一銭も融資していないのに融資したことにしていた。

昨年七月二十日千代田本社が破産宣告をされ、投資者が差押えようとしたところ差押えるものは一銭もなく、同署でこの事件を捜査、千代田殖産住宅社長和久津準一（四五）千代田信託殖産株式会社社長内山周平（三九）容疑で、千代田本社経理堀十二男（三三）同本社投資書川尻善晴（三七）を業務上横領容疑で送検＝何れも現在保釈＝したが、この時は高松は『時効になるまでは逃げおおせて見せる』と豪語していたという。

去る九月十二日同署では再び家宅捜索、インチキの書類に使ったとみられる三文判六十数個と、かくしていた土地、その他約二億円相当の財産を発見したが残る八億円の行方は皆目判らない。

なお同人は福井県武生市で生れ継母の手で育てられ、小学校を終えると共に家出、床屋の小僧、旅館の居候、株屋の外交員などをして同志社大学の夜間部に通い、同大学を中退後震災で罹災者が家に困っているのを見て建売り住宅を始めてボロもうけをした。

戦後は金融と土木建築に手を出して荒かせぎをしていた。また同人は前科三犯でそのうち二犯は幽霊会社を作って売っていたため公正証書原本の不実記載で前科二犯、去る二十五年と二十八年、参院選に出馬、選挙違反で検挙された前科が一犯という悪玉であった。

△注　千代田本社は経理、風紀とも乱脈な〝情炎の千代田本社〟として、かつて本紙上に報道されたことがある。

不良に刺さる

五日夜十一時四十五分ごろ台東区上野山下町一上野駅南口ガード下で世田谷区下馬二の七七クツみがき富田実さん（二二）は通りがかりの不良らしい若い男と口論、男はジャックナイフで富田さんの右大たい部を刺し全治一ヵ月の重傷を負わせて逃走した。上野署で犯人捜査中。



冬の寵児

○…台風余波の暖い天気が続いたが、早くも街の店頭にはストーブなどの暖房器具が姿をみせた。○…今年はメーカーの手回しよく例年より半月程早く出回ったが売行は悪くなくストーブは一日百台ぐらいは出ますとのこと『値段は昨年より一、二割高農作ブームの農村から注文が殺到しています』とは問屋の話。【写真は神田の某問屋にて】

ローラーの下敷き
運動会の整地中　学童即死

【浦和発】六日午前九時半ごろ埼玉県川口市十二月田（シワスダ）町小学校＝校長相上信一氏＝で九日の運動会に備え同市十二月田町一一九鈴木重平さん三男六年生修君（一三）ら十二、三名が約八十貫の手押しローラーで校庭を整地作業中鈴木君がローラーに飛び乗ったところ足をすべらし転落した。友だちは瞬間のできごとに気づかずローラーを進行させたためこの下敷となり頭蓋骨折で即死した。

安全地帯に激突
衝突して逃走中のオート三輪車　死傷

六日午前二時半ごろ新宿区市ケ谷天神町三先交叉点で都下北多摩郡田無町三八〇カツオ節問屋店員中畑修身（二三）運転のオート三輪と練馬区江古田二二二六山ノ手交通松崎光雄運転手（二三）のタクシーが側面衝突し、タクシーの後部に二千円ぐらいの損害を与えて、そのままフルスピードで逃走、同区新小川町二の一〇先交叉点で運転を誤り都電安全地帯に衝突、助手席にいた同店員台東区浅草鳥越町二の七佐藤方斎藤和二さん（一七）はふり落され頭を強打して即死、中畑も右腕骨折で全治三ヵ月の重傷。神楽坂署の調べでは中畑の酔ぱらい運転から。

キャンプ荒し
城南の不良七人組

荏原署では六日朝までに、品川区西戸越二の八六一城南荘アパート……また一味は同月二十六日から一週間、山梨県富士山麓の川口湖キャンプ場にAの情婦を交えた八人で窃盗の出かせぎに出かけ同月三十日夜ダンスパーティで空になった付近のバンガロー五軒からカメラ一台、腕時計二個など十点五万余円を盗んだほか捕まるまでに強盗二件、恐喝一件、窃盗十三件（計二十余万円）を働いていたもの。

轢き殺して逃走

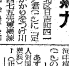
六日午前三時半ごろ台東区石浜町三の一一先路上で同区田中町三の七新内流し秀丸こと小笠原実さん（三〇）が頭部を車に轢かれ死んでいるのを通行人が発見、浅草署に届出た。

都電にはねられ死亡

六日午前九時三十分ごろ中央区銀座東五の一歌舞伎座前で同区月島西河岸通り四の七無職斎藤りんさん（六八）は横断しようとして築地発中目黒行都電＝運転士斎藤一夫（三〇）＝にはねられ菊地病院に収容されたが間もなく死亡した。

オートにはねられ重体

六日午前五時ごろ台東区上車坂二五先で帰宅途中の同区新坂本町六九夜泣きそば屋矢頭忠一さん（六九）は後からきた茨城県古河市大字古河中横山町熊倉運送運転手栗山汎（一七）のオート三輪にはねられ重体



○…六日朝八時ごろ荒川区三河島九の一七八二大栄化学会社工場内の高さ三十五米の煙突に突然若い女が登り出し、出勤してきた従業員や近所の人たちが見まもる中をするするとてっぺんに登っていった。

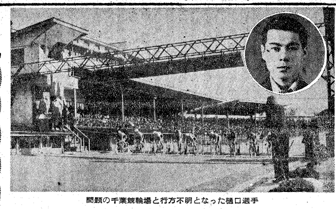
○…人々はあれよあれよというだけで手のほどこしようもなかったが、やがてこの女はてっぺんにしがみついている。そこで同町八の二三六二トビ職池沢博さん（三五）が駆け登って同九時十五分ごろ女を肩車にしてやっと地上に降した。

○…この女は同区町屋五三一小山幸太郎さん方無職大河原幸子さん（二三）＝栃木県芳賀郡増子町一六八四＝で最近兄を尋ねて上京したが所在がわからず悲観し煙突に上り自殺しようと思ったといっていた。


【写真は荒川署で事情聴取されている煙突女の大河原幸子さん】

あすのスポーツ　△プロ野球＝巨人対国鉄ダブルヘッダー（正午、後楽園）毎日対トンボダブルヘッダー（正午、後楽園）

ギャングもどき
競輪ボスを暴く


問題の千葉競輪場と行方不明となった樋口選手

競輪施行者側の係員がその職権を利用して私腹をこやし、また地方ボスが競輪場に巣食って選手に八百長レースを強要、ついにはボスの意に従わなかった選手を闇から闇に葬るなど、アメリカ映画『無警察地帯』を地で行くような刑事事件の数々が、このほど被害者の選手から社団法人日本競輪選手会（会長島清氏）に陳情された。同会で調査したところこれらの事実が明らかになったので、六日港区赤坂田町七の三機械貿易会館で緊急に中央選手制度改善委員会（委員長＝通産省重工業局長鈴木義雄氏）が開かれてこれらの問題をとりあげ、地元警察の無能と暴力団の実態を警察庁刑事部に持ちこむこととなった。

選手に八百長強要
命令に背いてバラされたか
樋口選手消息断つ

◇選手側の陳情により日本競輪選手会で調査したところによると千葉県自転車振興会（理事長＝川井輝吉氏）が競輪開催前日に行う選手の車体検査に極端な不正事実のあることが判った。車体検査主任は振興会理事竹渕万次氏＝千葉市都町九九＝だが、同氏は競走に危険の伴わない程度のわずかなタイヤの傷に対してもタイヤ交換を選手に強要、もし選手が不服だといえば出場停止処分だと称してまで交換させていた。去る九月一日から行われた関東ダービーでは出場選手百九名中七十名がタイヤ交換をさせられている。選手会の話だとこの交換させられたタイヤのほとんどが他の競輪場では合格しており、半強制的に行われているタイヤ交換は竹渕氏が個人でタイヤを選手に二千五百円位で販売する目的が多分にあるという。また同氏は交換した中古タイヤを地元選手に三百円位で払下げており、地元選手はこの中古タイヤで他の競輪に堂々と出場している。竹渕氏の行為は四年も前から選手間で問題となっていたが『不服なら出場禁止』の強圧的手段が講ぜられ、次回の選手配分表から名前が消された選手は十数名におよんでいるという。これは明らかに職権乱用による選手の出場権侵害で、同会ではこの行き過ぎを関係方面に訴えてきたが、反省の色もなく六日の委員会で正式議題にかけて、場合によっては刑事事件として告発手続をとるとの意向が強い。

◇一方去る三月十八日佐賀県武雄市営競輪で同県三養基郡鳥栖町大字藤木九一〇樋口光男選手（二三）が行方不明になるという事件が持上った。同君はもと地元ボスA組一家の脅迫によって数回八百長レースを行っていたが、その行為を反省、過去の悪縁を断ち切って当日はボスの命令に背いて力走、レース後行方不明となったもの。これは地元ボスA組一家が裏切った樋口選手に対して加えた報復手段に違いないと選手会ではみている。同地方は炭坑地帯で個人の経営による小さい廃坑が無数に存在しており、殺されて投げこまれたら絶対に死体は発見出来ない場所で、ボスの報復を恐れてか、地元警察では家出の捜索手配のみで事件の真相には手をふれようとしていない実情だ。さらに八月上旬香川県観音寺町県営競輪で八百長騒ぎがあり、浜崎均選手（二七）ら四名が観音寺署に逮捕され現在公判中だがこの事件は地元ボスによる強制八百長であった。

◇これと全く同ケースの事件は女子選手の場合にもある。去る七月二十三日から二十五日までの間高知市で開催された同県赤岡、州崎、宇佐三町組合主催競輪では八百長レースが事前に発覚して女子選手の島根県松江市昭和町二二一難波保子さん（二二）同市北殿町中ノ丁二五五野津泰子さん（二二）の二人が高知署に逮捕されたが、これも地元ボスの弾圧が原因だった。これらは岡山県を地盤に四国地方まで勢力をもっている〝現金屋一家〟と呼ばれる暴力団の脅迫によるものである。現金屋一家の選手に対する八百長レース強要は選手が高松港で連絡船からおりると直ちに三、四名が自動車で選手を縄張り内に連行し『佐賀での前例もあることだ。瀬戸は深いぞ』と拳銃、短刀で脅し選手はいや応なしに八百長レースにまきこまれているという。

◇こうした事件が半公然的に行われているのに警察では、選手は逮捕するがその背景の現金屋一家を取締る力がなく、彼らのなすがままにまかせきりで全くの無警察状態となっている。たまたま競輪存廃論をめぐって競輪審議会が設置され、五日阿部真之助委員は川崎競輪の視察を行ったが、これにともなって選手たちの質向上と自粛が要望される時、選手を脅迫して八百長レースが行われることは選手会として絶対防止しなくてはならず、暴力団に対する防衛問題は極めて重大な意味をもつもので、あり、六日の中央選挙制度改善委員会の結論は重大視されている。

地元警察は全く無力

日本競輪選手会談＝選手からの陳情で調査したところこれらの問題や事件が明らかになった。佐賀県事件の樋口君は暴力団に完全に殺されているという結論だ。四国の場合も警察力よりも強い暴力団の暗躍によって事件が発生した。千葉県振興会の場合などは改めねば解散にまでもってゆきたい覚悟だ。また四国、九州の暴力団は地元警察は無力だから警察庁に事実を訴えて断固取締って貰う。

……していた横浜市港北区日吉町四一九高校二年加藤和之君（一七）に『足を踏んだ』と言いがかりをつけ川崎市丸子通り一の四七五先東横線鉄橋下に連れ込み七人で暴行を加え、腕時計一個（三千円）を強奪した。



夫婦悪戯

○…ふし穴からみる世間の実態はさまざまだが、ブクロ（池袋）百十番に二、三日前『夫婦悪戯』ですと妙な電話がかかった。話というのは池袋三丁目某薪炭商の二階三畳の二間に二組の夫婦が間借りしていた。

一組は会社員で奥さんが看護婦、他の一組は自動車運ちゃんと留守宅を守るその妻、運ちゃんの細君は一週間ばかり前に郷里に帰っており亭主は毎日手持ぶさたた。―お隣の善哉夫婦に涎をた

らし会社員の主人が帰らないある日、運ちゃんが『奥さん降りて一杯やりましょう』と誘いアルコールが体内を駆けめぐってきたところ『お隣り善哉でいきましょう』と妙なことをいいだし、あわや戯れようとしたところへ運悪く？　会社員のご主人がご帰宅『この不届者め！』と上を下への大騒ぎ。これをみた近所の人が夫婦悪戯だ！と百十番で池袋署へご注進、結局警察が仲に入り丸く納めて幕と相成った。

○…芸術の秋ともなると素人でも、なんとなく絵画や彫刻に関心を寄せてみたくなる。そこで東京駅や新宿駅などの壁に見事な裸像があるのを再認識する訳だが、有楽町駅員の話によると折角のこうした彫刻も酔漢や痴漢によって大切なところがいつも傷つけられ台なしだとコボしていた。駅員としてみれば乗降客の皆さんに少しでも眼の保養にと念願しているのだが、二三日と満足な日は続かず権兵衛が種まきゃ、からすがほじくる式で修理してもダメ『便所の壁に落書するさみしい心理と同じです。文化人として誇る日本人がこれじゃァどうかと思いますネ…』とのことだった。（审）



続 情炎の千代田城

岩崎栄　寺本忠雄 画　（260）

御下問（十二）

渡り廊下を、重病人みたいに、片腕を平六の肩にかつがれたようにして床をのべてある部屋に来た。女中どもを寄せつけず、何から何まで、自分独りで介抱してくれる平六の好意が嬉しかった。そして、この調子だと今夜は……胸のシンがムズムズして来る。交竹院が、かねてからの言葉どおり、この男は私を恩っている。私にずいぶんと惚れているのだ。私とて、いままでに、これほどまで心をひかれた男はない。

『さァ……』

襠を衣桁にかけて来て、半六が床の端に額をおさえている絵島をのぞくようにした。

『お帯もおとりになりましては?』

『お取りなされませ。一ときの間おくつろぎなされた方がよろしうございますぞ』

『では――そう致しましょう』

大きな帯を解きすてると、『ついでにその、一ばん上のお着物も』

横になるのだから、上着を着たままではシワが出来る。

下は白りんずで、そのまた下は燃えるような緋縮緬だった。一度にどっと、醗酵した酒ガメの蓋をとったように、帯や紐で包み込まれていた女体の匂いが、煙のように部屋をとじこめた。

『あの――おかまいなくは、お背すじでもお揉み仕りますが』

半六が、枕のうしろに両手をつかえている。接触の端緒だ。これを拒むほど、絵島はオボコではなかった。

だが――おそろしいものだ。肌着から下着、またその上のものと何枚もの衣をへだてているのに、半六の掌が軽く、背なかに当った瞬間、絵島の全身はジイーン!と音をたててシビレた。心臓が破れるように激動し、手足の爪さきまで、朱のように血が燃えわたった。

食いしばるようにこらえていたものが、堤を噴き破った洪水のような激しいタメ息となって思わず知らず笛のような呻吟をもらした

『いかがなされました』

半六が驚いて手を控え、

『お苦しうございますか』

絵島はうつ伏せて、瀕死のものの断末魔を見るように、枕にシガミついている。耳タブがホウズキのように紅く、おくれ毛が汗で頸すじにへばりつき、着物を通して、かげろうみたいな湯気が立ち迷っている。

『あの、お医者を――交竹院殿をお呼び申します。しばらくお待ちを!』

ズッと立ち上がったのに、パッと、緋鯉が跳ねたように絵島が飛び上って、抱きついて、驚く暇もあらばこそ、二人の体が一つの棒となって、床にドタリとブッ倒れた。

倒れたときの体勢から、半六が下に、絵島が乗りかかった姿態となって、その絵島の体が、何か、蛇の精にでも魅入られたもののように、烈しく醜く躍動を続けている。襟がはだけて、裾が乱れて、腰の丘が波頭のように揺れ全身がのたうつような起伏を見せている

『もしっ。絵島様っ。あなたさまは――ご狂気召されましたかっ』

小柄な半六が、絵島のゆたかに厚い胸の下で、怒ったような声をたてた。

絵島はおさえ込み、むしゃぶりついたままに、烈しく首を振り立てる。コウガイがキラリと光って遠い火鉢に飛び、カンザシが手裏剣のように散って金屏風にグサ!とつき刺さった。

『あっ』

絵島の姿が怪鳥のように、宙でもんどりを打って投げ出された。スックと立ち上った半六が、圧さえた声で叱りつけた。

『ご身分を、お考えなさらぬかっ』



浅草興行街 はなしの落穂集

グランド・レビューと女剣劇とストリップとそして安来節の浅草に、こんどは軽演劇と普通ショウの舞台ができるというのがいま最大の話題。どこの実演劇場の支配人にきいてみても『いいことですネ。ジャンルの違ういろいろな実演のあることは、それだけで客足を浅草にひく条件になりますよ』と大歓迎といった表情だ。それではその浅草の各種実演劇場の舞台と楽屋からハナシの落穂を拾ってみよう。



浅香光代



栗田照子

浅香光代『夫婦善哉』を上演

▽…奥山劇場を本拠にがんばる浅香光代一座もどうやら固定ファンもついてきたようだ。目下佐々木憲モノするところの『女左膳』を熱演中だが、今月の三の替り（二十一日）からは同じ佐々木憲の脚色で織田作之助原作の『夫婦善哉』を上演するとハリ切っている。『なにしろ映画であれだけ森繁と淡島が当てたアトだけに、このお客さんに納得いくように一時間半にまとめるのは大変ですヨ。もち論浅香君には蝶子をやってもらいますが、全部大阪弁を使わなくちゃならんでしょう。浅香君がまた大阪弁が苦手ときている。いま一生懸命覚えていますがネ、大変な努力ですよ』とは脚色者佐々木氏の弁だ。

浅草フランス座の悩み

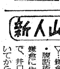
▽…十日から軽演劇と普通ショウに転向する浅草フランス座では、当初の声明とは逆にストリッパー四名（三冬マリ、浅草待子、天津くるみ、キティ福田）をそのまま残して舞台に出すことを企てていたが、これは普通ショウに出演の踊り子たちや一部の猛烈な反対にあい、結局大慌てでこの四名のストリッパーを同系の新宿フランス座に移すことを内定した。これで問題は一応落着したが、なお同座開場以来頑ばり通して来た普通ショウの踊り子たちの待遇改善に関しては根強い不満が残っているので今後の成行が注目されている。

栗田照子と高見耀子の消息

▽…浅草フランス座といえば、この花形踊り子で日劇出身の栗田照子、宝塚出身の高見耀子の両名が舞台から姿を消してすでに久しい。うわさによれば栗田照子は青森一の金持ちといわれる某材木商の二号夫人として納まり、豪奢な生活を送っているといわれるが、昔の仲間のある踊り子にいわせると『金銭に執着の多かった人だから、ムリはないわ』とのことだった。また高見耀子は現新宿フランス座支配人藤田三雄氏と円満に離婚後、最近では楽団アンサンブル・エスティーナの主宰者であったアコーディオンの吉野達弥と、芝金杉橋の辺りに愛の巣を構えているとうわささされている。



高見耀子



吉野達弥

"市川右団次"を復活

二十年ぶり 先代の孫が襲名

二十年間杜絶えていたかつての名門高島屋市川右団次の名跡が、関西歌舞伎十月興行から先代の孫にあたる齊君（ヘ）により継がれることになった。齊君は五才の時から舞踊を高島屋にゆかりの山村流に学び、その才能が評判だったが、こんど市川右之助を名乗り『寺子屋』では小太郎の役で、松王丸を勤める市川寿海の前口上により初舞台を踏む。

右団次は東京の市川左団次とともに近世の名人とうたわれた四世市川小団次の筋をひく名門で、先代（四代目）は関西劇界で舞踊、早変りやケレン物の上手としてうたわれ、五右衛門の『葛籠抜け』や『鯉つかみ』から『四谷怪談』『小幡小平次』などの怪談物を得意としていたが、昭和十年十月十六日、五十六歳で没。その後実子の右之助によって辛ろうじて高島屋の名跡を留めていたが、南地芸妓はん香との恋愛逃避行で舞台を捨て現在に至った。

これを先代右団次の妹婿である阪東寿三郎が憂慮、早くから名跡を継がす予定だったが、その機を得ないで死去。寿三郎の一回忌を迎えるに当って左団次門下だった市川寿海がこの話をきき、これを機会にと一役買ったもの。

『逢いたかったぜ』岡晴夫で映画化

岡晴夫のコロムビア入社第一回作品『逢いたかったぜ』は作詞の石本美由起、作曲の上原げんとの名トリオの生んだ友情盤として話題になっているが、こんどはこれが同じ題名の下に岡晴夫主演で日活で映画化されることになった。映画化のキッカケは日活の某プロデューサーが街を流して歩く艶歌師のこの歌をきき、その切々たる哀調の旋律の中に浮き彫りされた男の友情にヒントを得たものといわれているが、岡晴夫としても久々の映画出演だけに、そのレコードとともに秋の話題を賑わしつつある。



新人山脈



▽…鎌倉芙美子（漫談・腹話術）は、おなじ鎌倉に住んでいる縁で、井口静波の門を叩いてからまだ半年だが『女性には珍しく漫談や腹話術の才能を持っているので将来が楽しみだ』と師匠の静波が太鼓判。生れつき朗かな性質らしく、以前から喜劇や漫才など"笑い"の世界に憧れていたという。十七才。

▽…『女流漫談や腹話術というものを無理に狙ったというわけじゃないんだけど、誰もやった人がいないから面白いわ。おけい古がとても厳しいんですけど、でも私なりに大きな夢を持っています』という。うわついた現代にはちょっと珍しいタイプだ。相棒の人形はミルチャン。本名篠崎文子。現住所＝鎌倉市長谷四二七。

鎌倉芙美子　漫談・腹話術

新宿キャバレー さくらめんと

ムのコレクション ⑤

香水　越路吹雪（映画女優）



（ゲ）ラン、ジャン・パトゥ、キャロン、スキャパレッリ、リュシアン・ルロン、コティ、ディオール、パルマン、ランヴァン、ピヴェーなど。二階の居間から女中ドノが大きな脇取り盆にのせて、三回もエッサエッサと持って来た香水瓶はほとんどがカラだ。それも小瓶は少くて中瓶、大瓶だから、先ずその一つ一つが六、七千円から一万円を越す。

つまり普通オフィス・ガールの月給ひと月分ぐらいのヤツが四、五十本空っぽになって並んでいる。ハハーン、これだけのビンに相当する値段（?）の女の子を集めたら八誉位のこの客間が三つがとこはいっぱいになる…などと、愚にもつかぬことを考えていたら『香水ってもっとも高級なオシャレかもしれないけど、またつまらないものだとも思うわね。何しろいつの間にか消えちゃうもんだし、といても一たん封を切ったら、いつかは蒸発しちゃうしね。それに私たしなんで使うってことができないの』彼女にいわせると、時には『ジャブジャブぶっかけて』外出する。薫りといっしょにお金もジャブジャブすっ飛び出すわけだろ。『エヘヘ、そうなの。だからこの雨漏りのするバラックも改築できないでいるのよ』

（香）水のコレクションは彼女がまだハタチ前のオトメだったころから、戦時中、神代鉾やなんかとンベはいてあちこち慰問に歩いた。岡山だったか、デパートのケースに"キャラ"が一びん在るのを見つけた。彼女の浪費グセを知っているので、神代がお小遣を預り、十円しか持たせてくれない。宿に帰ったが諦め切れずとうとう買った。おかげで一行のほかの連中が『どこそこに何円か出すよ、トンカツを食べさせてくれる店があるのよ、行かない?』と誘ってくれても従いて行けず、空いたお腹をかかえ、ヨダレの出る思いをガマンした三年前パリに行ったときも早々に滞在中の作家今日出海氏を訪ね『先ず香水を買いたいんだけどさ、オリエンタル（東洋的）でセクシイなやつが欲しいんだっていってみて』と頼んだ。困った今氏がともかくと、上流階級をもっぱら顧客にしている専門店に連れて行った。片っぱしから両腕のあちこちに少しずつつけてくれたが、『これじゃない、これも違う……』とやってるうちに、彼女の腕では足りなくなって、今氏まで腕まくりをさせた。ついには嗅覚が混乱してどれがいいのか判らなくなり、『ええいッ』と眼をつぶって二つ三つ選んだとはいかにも彼女らしい。

（何）十種と使ってみて、最近ではディオールとかディオラマあたりにきめようかと系統のミス・ディオールとかディオラマあたりにきめようかとも思いながら、依然として無方針に新しいのを集めている。『そのうち本当にピタリと来るのに出会うかもしれないし、またいろいろ混ぜて私だけの匂いを作りたいとも思うの。一番うれしいのは、ケースで想像したのがあけてみた中味の匂いとピタリとしたときね』三十一才。いまだに独身でいるのだが『え?男の子、これはちょっとフタを開けて、おや、違ったわ、ポイッてわけには行かないじゃない』ごもっともデス。

私だけの匂いを作りたい

ズラリ6千〜1万円の空ビン

お好みアンケート　雪村いづみの巻

鼻の頭をなめる"トンコ"

――パパの病院の専門は何科なりや。

知ってていわすから"H"ねえ。NHKにだってフジンカというのがあるのよ。知らねえナ!

――トンコは女優なりや、歌手なりや。

サアー何だろう。アタシはどっちでもいいけど……。こんど税務署にきいとくわね。

――目下五尺二寸五分もありながら、いつまでのびるつもりなりや。

そうだなあ。ママより大きくなったから、もうそろそろ遠慮しようかと思ってんだけど。

――大きくなる秘ケツは。

いつもねーエ、ニコニコしてね。よく寝て、よく食べて、好き嫌いしないでね。マカシトケっていってればいいのよ。

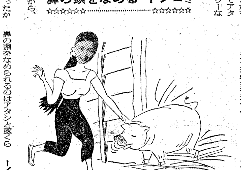
――新しきパパは親切なりや。

オオ・マイ・パパはママ・ラヴス・マンボだもん。てんでアタシなんかウーなんだ。

――しからば汝は怒ることを知らざるや。

チェッ、よせやい。それじゃバカみたいじゃないの。アタシだって怒るさ、たまにはね。

――クセ及び特技を述べよ。



鼻の頭をなめられるのはアタシと豚くらいのものなんだ。だからトンコといわれるわけではないのよ。そのトンコが二言目に出るのもクセかな。

――A、H、Yラインなどの流行について――。

つまりひばりちゃん、チエミちゃん、アタシのようなものさ。悪口をいうくせにみんなが真似しているもの、へへへーだ。

――汝の理想の恋人を一口に説明せよ。

まず"ダンセイ"であること、オワリ。

――ヴィクター・マチュアの魅力はどこか。

簡単に会えないのが一番の魅力なり。

――何故にパーマをかけないのか。

いまさら切るのも惜しい。それにこの方が美人にみえるとみなさんがおっしゃるの……。

――顔の部分で一番気に入らぬところを説明せよ。

まずハナだな。クレオパトラだってもう一寸低いと歴史が変ったというから、アタシのが高くなったらスゴーイわよ。

――汝はひばり、チエミの三人中一番大食いという噂なれど、その量は如何。

そんなに食べないわよ。ウソだと思ったら三人に食べさせてごらんなさいよ。

【次回は来週木曜日、宮城まり子の巻】

ラジオとテレビ

6日（木）

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 子供のシンブン◇マルコポーロの冒険 桑山正一他 25 オテナの塔 須永宏他	05 英語会話 松本亨 30 受信機講座 高草木要作 40 やさしい科学 明石孝	10 東西こぼれ話 高野アナ 15 スイート・コンサート 25 おしやれクイズ	00 劇『少年宮本武蔵』 10 劇『平将門』高橋昌也他 25 ペレス・プラド楽団他	00 ポツポちやん物語 15 劇『少年探偵団』真杉和夫 30 歌鶴田浩二 高田浩吉他
7	00 ニュース◇天気予報 30 浪花演芸会 千歳家今次・今若 南都雄二・ミヤコ蝶々 夢路いとし・こいし	00 プロ野球公式戦ナイター実況（平和台）西鉄対南海（野球のない場合はロッシーニ作曲音楽）	10 録音ニュース 20 平岡養一の木琴独奏 30 ミュージツク・レストラン 越路吹雪 旗照夫	00 録音ニュース 10 ペリー・ロモのココモ他 30 私は人気者 灰田勝彦 近藤圭子 前田六郎他	00 ラジオ夕刊（耳の新聞） 20 歌の祭典 歌 生田恵子 小畑実 淡谷のり子 笈田敏夫
8	00 歌の花ごよみ 真木不二夫 青木光一 曽根史郎 30 劇『由起子』津島恵子 木村功 語り手奥田康子	00 ニュース 05 スポーツ憲章（スポーツマンの在り方）鈴木良徳 加藤橘夫対談	00 劇『東京の青い鳥』森繁久弥 中村メイコ他 30 のんき裁判 榎本健一 トニー谷 中村メイコ他	00 浪曲学校 三笑亭夢楽 玉川勝太郎 高野東海他 30 私と貴方の三つの歌 浅倉アナ 古川ロツパ他	00 志ん生を聞く『人情噺・鰍沢』古今亭志ん生 30 愛読者ゲーム 有島一郎 三鷹恵子 上田左知子他
9	00 ニュース解説 熊谷幸博 15 のんきタクシー『柿の木』鈴木みちを作 内海突破他 40 時の動き	00 放送詩集（解説）高橋新吉 深尾須磨子他 30 ラジオ劇場『一枚の新聞』早川忠 尾崎勝子他	10 歌謡漫談 川田晴久とダイナ・ブラザース 30 劇『ただひとりの人』新珠三千代 花柳武始他	00 ジヤズ・ゲーム 司会ジエームス 中村八大他 30 青春ワンダフルはあちやん 東五九童 松葉蝶子他	00 声のスター・コンテスト 真弓田一夫 水城蘭子他 30 新平家物語 恋悲と喧嘩の巻 朗読 徳川夢声
10	15 長唄『四季の山姥』杵屋佐登代 佐志津他 40 浪花節の聞き方味い方	00 高等学校講座❶英語 小野寺寿男❷国語 増淵恒吉 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 坂本政一とポルテニア 30『子供と新聞』風の会	00 大学受験秋期実力養成講座 英文和訳 岩田一男 30 解析（1）戸田清	00 劇『南無三宝』本郷秀雄 15 歌 三浦光一、吉岡妙子 35 民謡めぐり 上州小唄他
11	00 きようのニュース 10 パリ通信 コメール	05 経済ニュース問答 20 医学の時間 浜口栄祐	10 芸術百話『印象に残つた大衆短歌』佐藤佐太郎他	10 劇『村の停留所』千葉信男 三木のり平 如月寛多	00 スポーツ・カレンダー 15 夢のリズム 詩と音楽

テレビ

★NHK★ ◆6・00 人形劇『アシンと十三人の盗賊』◆6・30『インドネシアの旅』寺尾威夫◆7・10 短編映画『砂丘』◆7・30 漫才二題 蝶々・雄二 波曜・治曜◆8・00 私の秘密◆8・30 歌の花束 池真理子他

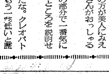
★NTV★ ◆6・00 紙芝居『日輪童子』◆6・15 スポーツ特集◆6・30 劇『この皆婚に異議あり』◆7・00 くらしのセンス◆7・30 テレビ千一夜◆8・00 小唄春日流おさらい会◆8・15 映画『地獄の剣豪・平手造酒』

★KR★ ◆6・00 映画『皇居』◆6・15 シネマ案内◆6・35 サザエさん 高杉妙子他◆7・00 憧れの星座 生田恵子他◆7・30 浮世マンガ鏡◆8・00 中禅寺湖畔◆8・20 映画『猿の王様とワニ』◆8・30 越路ショウ

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問 佐藤美子 8・30 きのこ漫談 今関六也 9・15 主婦日記 和田実枝子 9・45 青いノート友部光子他 10・05 けさの話題小秋元隆一 11・15 雨だれ 由起しげ子作	7・30 日本の経済 藤田敬三 8・00 療養の時間 近藤宏二 8・30 大作曲家の時間 9・00 きようの学校放送 11・45 日本の古典 池田亀鑑 1・15 プロ野球 阪神対中日	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 脱脂綿の目方中島健蔵 10・10 名作アルバム 鯉猿帳 11・05 読書『六の宮の姫君』 12・15 中村八大とその楽団 1・30 お父さんのお酒	8・25 アーラ子ちやん 9・30 劇『青春のあるところ』 10・40 劇『君ひとすじに』 11・35 連続劇『東京の人』 12・00 掬楽お笑い大学 1・15 落語『四人ぐせ』円馬	8・00 劇『サザエさん』 9・00 ホームソング河井坊茶 10・00 劇『花は燃えている』 11・35 歌 宮城まり子他 12・00 浪曲 鈴木米造 1・00 劇『娘の縁談』

おしゃべり横丁



灯下親しむ候　人なみにやられちゃ、まぶしくてかなわない。――残り毛

都々逸名選

小沢扇太郎選

頼るところがないのか知らん一羽淋しく秋の蝶　長岡・鈴木六可仙

笑って済ませるつまらぬ事も妙にかど立つ恋仇　浅草・染松

これがあたしの素顔かしらと鏡を疑う老けた秋　市川・小泉実

見たようなそんな気持が相手の目にも　渡り廊下ですれ違う　上十条・松本いはを

貴方がふくんであたしに移す水は甘露の味がする　前橋・川端柳

ヘッドライトが白刃の心地忍ぶ二人の銀座裏　選者

はと笛

▽…ついに……そこでいつもなら四十分もかかるという案配。そのため曲り角では必ずストップしてもらうと警笛を鳴らしてもらっている。まずは『生きる記録』を地でいくノイローゼとはしおらしい。

【写真は根岸明美】